製品紹介
New Products

380MHz帯デジタル業務用無線装置　GPD－458/JHM－438シリーズ
380MHz Land Mobile Radio GPD－458/JHM－438 Series

1．概要

380MHz帯デジタル業務用無線装置GPD－458/JHM－438シリーズは，（社）電波産業会（ARIB）のSTD－T61標準規格に基づき，各種デジタル業務用無線システムで使用可能な周波数帯360～390MHzに対応するSCPC方式のデジタル業務用無線装置である。本無線装置は，集中基地局装置と車載移動局装置で構成され，災害等が発生した際でも安定した音声通信，及びデータ通信が可能な自営通信網が構築可能である。

音声通信では，タクシー無線機で培った基地局間チャネル切り替え方式等の技術を採用し，高速移動時にも安定した音声通信が可能である。

データ通信では，“π/4シフトQPSK”変調方式を採用し，周波数間隔6.25KHzステップの狭帯域ながら9.6kbpsの高速データ通信が可能である。更に，通信接続方法を改善することによりデータ通信成功率を向上し安定したデータ通信が可能である。

2．特長

(1)　360～390MHzの周波数帯対応
　各種デジタル業務用無線で使用可能な360～390MHzの周波数帯に対応。

(2)　災害時にも安定した通信可能
　耐震性に優れた基地局装置の構造を採用。また，自営網システムとすることにより，輻輳による回線パンクの心配もなく安定した通信が可能。

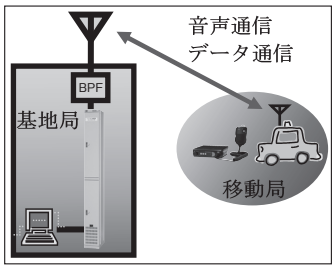
(3)　オーバーリーチ干渉対策機能搭載
　基地局間周波数割り当て制御機能を搭載し，基地局間でのオーバーリーチ干渉を低減。

(4)　高速移動でも安定した音声通信可能
　タクシー無線で培った基地局間チャネル切り替え方式等の技術をそのまま採用し，車での高速移動でも安定した音声通信が可能。

(5)　安定したデータ通信可能
　データ通信開始時のプロトコルを改善したことで，データ通信成功率を向上し安定したデータ通信が可能。更に，”π/4シフトQPSK”変調方式を採用している為，9.6kbpsの高速データ通信が可能であり，また，音声通信中にデータ通信も可能。

(6)　多彩な拡張性
　タクシー無線機と同じ多彩なシステムを構築可能。小規模システム（卓上型基地局）から中規模システム（分散基地局）にも対応可能。さらに，GPSを利用したアプリケーションにも対応可能。

集中基地局
GPD-458



システムイメージ

車載移動局
JHM-438

3．仕様

3.1　共通仕様

(1)　適応無線規格：ARIB STD－T61
(2)　電波形式：G1E，G1D，G1C
(3)　無線変調方式：π/4シフトQPSK
(4)　チャネル間隔：6.25KHz
(5)　無線伝送速度：9.6kbps
(6)　音声符号化方式：AMBE＋＋（DVSI社）
(7)　占有帯域幅：5.8KHz以下

3.2　集中基地局装置　GPD－458

(1)　送受信周波数：送信384MHz帯，受信366MHz帯
(2)　送信電力：20W
(3)　電源電圧：DC－48V±10%
(4)　外形寸法：260（W）×400（D）×2300（H）mm
(5)　質量：130kg以下
(6)　性能保証温度：0～＋40℃

3.3　移動局装置　JHM－438S02JA1

(1)　送受信周波数：360～390MHz
(2)　送信電力：2W
(3)　電源電圧：DC＋12V±10%
(4)　外形寸法：150（W）×161（D）×44（H）mm
(5)　質量：1.5kg以下
(6)　性能保証温度：－10～＋50℃

お問合せ先　通信機器営業部
モバイル営業グループ
電話 03-6832-1736